

会派代表質問通告一覧表

令和6年3月第1回定例会
(全て 一問一答)

質問者	質問事項	質問の要旨
自民 岬	(1) 長期財政見通しと財政運営について	・持続可能な財政運営を行うための基本的な考え方と取り組みについて
		・過疎債の活用について
		・過疎対策事業債について
		・歳入の確保と適正化について
		・歳出の抑制と適正化について
大阪維新の会 岬町議会 議員団	(1) シルバー人材センターの公益社団法人化の取組みについて	令和元年12月一般質問でも質されているが、外郭的団体を管理監査する機関の設置が必要である。町の三役や幹部経験者の活用により、シルバー、社協、財産区などの団体の管理監査を徹底すべきである。
	(2) 0歳—2歳課税世帯を含む、保育完全無償化について	令和2年9月一般質問以降でも質されているが、当時0—2歳課税世帯の第一子の保育年間負担額は、908万円の負担額徴収と回答されている。現在、昨年来、半額化されているが、完全無償化を実現すべきである。
	(3) 私立幼稚園と「こぐま園」の給食費の助成と無償化の継続の制度化	・小学校給食費の無償化同様、制度化出来ないか。
	(4) 文化芸術育成事業	小学校へのアーティスト派遣について、各小学校持ち回り ・開催を検討すべき、場所的制約には校外施設利用も検討すべき
	(5) 国指定重要文化財修復支援事業および万博に向けた府域周遊観光促進事業	令和6年度完了、7年度には町政70周年、また万博の開催に伴う周遊観光事業の促進が図られるが、各種文化財などのアピール手法と周遊観光事業への活かし方はどうか。
	(6) 公民館図書館等整備事業について	議会の設置した特別委員会においては、交通の結節点での立地が望ましいとされている。また多目的な複合施設として、過疎債など充分活用し建設され、将来、庁舎機能の分担される施設併設も望ましい。公園受託事業者も運営等について、興味を示しているが、複合施設として他の事業主体との協業はどのように考えるか。

(7) 道の駅隣接地の整備の有効性	隣接稲荷池周辺整備による来場者対応とあるが、駅と現 地が隔離されており、効果が大きくないのではない か。また、森林環境譲与税の活用先としては無駄に ならないか。
(8) 企業誘致の取組み	多奈川第1, 2跡地とも企業進出の進捗があると聞 くが、どうか。いきいきパークの事業用地の7割を 占める太陽光は、年間3500万の土地使用料である が、8年経過、10数年後を見据えた土地利用はど うか。
(9) 道路施策	令和6年能登半島地震では、道路寸断による孤立化 が発生している。側道、連絡道の整備が必要である が、開発住宅地や淡輪畑、孝子、東畑、西畑、小島 などを結ぶ、あるいは、補完する路線の整備ないし 対策はどのように考えるか。
(10) みさき公園	かつて、住宅地域とされていた部分が、近隣商業 地域に改定された。みさき公園近接の最大事業者は 南海電鉄である。公園以外の利用についての協議も 充分に行い、南海電鉄及び系列の公園以外の開発 事業参画も呼びかけるべきである。
(11) いきいきパークみさき	総合計画に、多目的公園と位置づけ、孝子東畑を 結ぶ道路整備を計画している。また和歌山からの利 用も多く、府道木ノ本岬線の和歌山市側の開発の 話題も聞くが、それぞれの状況はどうか。滞在施 設や夜間利用の検討はどうか。
(12) 下水道事業	令和3年3月定例,6月定例で質されているが、過 疎法の見越して、公共下水道の届かない地域につ いて、過疎法を利用した補助金の拡大創設を要望 しているが、今後の扱いはどうか。
(13) 空家バンク制度と管理不全空家等の解消	公的仲介と保証や空き家活用(株)の活用状況は どうか。改善指導を行っている状況はどうか。
(14) 地方創生	地方創生推進交付金の期限と適用期間は、また 今後の対応は。店舗型ふるさと納税の検討は。
(15) 地方分権の推進	泉州地域都市制度勉強会に事務方のみ参加であ ったが、群マネ・地域インフラ群再生戦略マネジ メントにおいては、どのように取り組まれるか。